

「新型コロナウイルスの影響による、活動催行の場合の、実施方法について」

(2021年4月16日、昨年度から継続中)

いつもお世話になり誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスの感染について、日々予想のつかない状況が続き、未だ、社会生活、学校生活も、様々な注意、協力を要しながらの行動が続いております。ワクチンをはじめ、新たに様々な対応がなされていっておりますが、しかしながら、まだまだ今後のことは誰も未だ予想のつかない状況にあり、これからの子ども達の生活がどのようなようになっていくのか、その生活が感染のリスクは高くないのかどうかと、大変ご心配なことと存じます。

まだまだ、日常生活においての徹底した感染防止の意識、通常時と違う行動が必要な時でもあります。私ども、アドベンチャーキッズスクールでは、お子様方の挑戦心の火を絶やさぬためにも、通常通りの募集をいたしますが、開催においては、各活動ごとに、その時期の状況を踏まえ 新型コロナウイルスの感染防止 ご家族等の皆様への感染拡大防止、社会への感染拡大防止について、都度、慎重に考え、各回ごとに催行判断をしていきたいと考えております。催行の可否は、冷静に、セーフティーファーストの原則に則り、安全面の判断を行い（コロナウイルスの状況、社会状況をふまえて、各活動ごとに催行可否判断します。）、安全確保と、児童期という大切な時間に少しでも貢献することを両立できるように考えております。

今年度も、プログラムが催行される場合の、新型コロナウイルス感染防止及びその拡大防止、感染症対策について、下記の通りご連絡させていただきます。下記の内容につきましては、私どもが、常時、とりわけ、冬季のプログラムで、インフルエンザウイルス、ノロウイルス、ロタウイルス、肝炎等血液を媒介して感染する感染症等について、バスでの移動時や活動中、宿泊施設での生活で、感染防止及び感染拡大防止策（これまでは参加者内での流行防止と言っていました）として行っているものに加え、今般の新型コロナウイルスの対策を、厚生労働省の発表内容を参照に追加し、参加者の皆様へお知らせする文章としたものです。通常時は、ウイルスの流行具合に応じて、柔軟に運用するものです。活動が催行される場合、現時点では、スタッフ、お子様方ともども、予防行動および体調管理（確認）をしっかりと施し、実施してまいります。何卒、ご協力の程、宜しくお願い致します。

記

※日帰り活動、および宿泊活動について記載しています。どの活動でも該当する項目、日帰り活動では該当しない項目がありますが、ご参加の活動に合わせ、お読み下されば幸いです。

1. 持ち物追加についてのお願い

・通常にご案内致しております活動の持ちものに加えて、今般はマスクをお持ち下さい。マイクロバス車中や、施設内等で使用いたします。枚数は、活動日数に応じて、また、ご家庭でご用意できる枚数に応じてお持ち頂き、個々のご持参の枚数の都合にあわせて、毎日

の使用をしていきたいと思えます。宜しくお願い致します。

□マスク・・・時節柄、マイクロバス車中、施設内等で使用します。

2. 当日の参加についてのお願い

・2週間前からの体調管理をお願い致します。微熱、発熱、かぜの症状（くしゃみ、せき含む）等がある場合、体調がすぐれない場合、下痢や嘔吐、関節痛がある場合は、医療機関を受診下さります様お願い致します。また、時節柄、受診後、お手数ですが、事務局にもお知らせください。

・当日の朝、検温をお願い致します。微熱、発熱がある場合は、今回は、参加をお控えください様お願い致します。また、かぜ症状等がある場合、体調がすぐれない場合、下痢や嘔吐、関節痛がある場合なども、今回は、ご参加をお控え頂きますようお願い致します。

・また、ご家族・同居の方が、発熱、風邪のような症状、下痢、嘔吐、関節痛、倦怠感など体調不良がある場合も、今回は、参加をお控え頂きます様お願い致します。

・集合場所へお越しの際、公共交通機関をご使用の場合は、マスク等をご着用し、お気をつけてお越しください。

.

3. バスでの移動について

・バス乗車前に、全員、洗面所で、手洗いを行い、バス乗車扉前でアルコールスプレーでの手の消毒を全員施します。

・日々の宿泊施設からの出発の際も、上記と同様に、バス乗車前に消毒を行います。

・暑さ、寒さがある時期についても、バスの移動では全員マスクを着用し、窓を開け、空気を密閉しないよう対応し移動致します。また、休憩をこまめに実施していきます。

・大声、会話も、できるだけ控えるように、全員で取り組みます。

・咳のエチケットについて確認し、全員で取り組みます。

・バス内または活動中に嘔吐等があった場合、吐しゃ物に直接触れることのないよう指導し、全員で取り組み、スタッフがラテックスグローブを使用し処置し、また、次亜塩素酸ナトリウム、アルコールスプレーにて車内、周囲の消毒を実施致します。吐しゃ物の付着した衣類やごみは、別途厳重に封をし、管理または処分を致します。

・毎日の活動終了後、バス内を座席及び手の触れる部分を中心に、清掃、次亜塩素酸ナトリウム及びアルコール消毒を致します。

※バスには、常時、ラテックスグローブ、次亜塩素酸ナトリウム、アルコールスプレー、ビニール袋、ウェットティッシュ、ティッシュペーパー、キッチンタオルペーパー、水、救急セットを積んでおります。

4. 野外での活動について

・野外での活動は、通常通りの活動を行ってまいります。 ※感染に影響のない活動に限ります。

・ただし、トイレのあとや、昼食の際には、手洗い、うがい、消毒を行います。

・活動内容により、施設、街中等を使用する場合は、マスクを着用し活動致します。

・活動中の発熱や、嘔吐があった場合は、前項3及び、下記6と同様に対応いたします。

・野外での活動中及びその他の時間において、出血のある怪我があった場合は、直接素手で触れることのないよう指導し、全員で取り組み、スタッフがラテックスグローブを着用し、手当、処理を致します。血液の付着した衣類、ガーゼ、ごみ等は、別途厳重に封を行い、管理または処分いたします。

5. 宿泊施設での生活について

・毎日の宿泊施設の到着後、まず、うがい、手洗い、消毒を行いマスクを着用致します。施設内では、常時、マスク着用となります。

・食事前も同様に、手洗い、うがい、消毒を行います。

・トイレ使用後も、手洗い、消毒を行います。

・宿泊のお部屋では、ドア、窓の開放により換気をできるだけ行うように致します。

・就寝時は、頭と頭が離れる向きで就寝し、できるだけマスクを着用を心がける用にしたと思います。

・十分な睡眠も重要ですので、学年差はありますが、全員 21：00~7：00 は睡眠時間とし、起きても静かにしていること、他のメンバーの睡眠を邪魔しないことを約束したいと思います（通常の宿泊時とも同様です）。

6. 体調管理（確認）、検温について、体調不良の場合について

・宿泊活動では毎朝、毎夜の2回、検温及び体調確認を全員行います。検温について、ご協力お願い致します。

・体調不良や頭痛、腹痛、嘔吐、倦怠感、関節痛などがある場合は、これまで同様、兎に角、検温を致します。ご協力よろしくお願い致します。車酔いと思われる場合も検温いたします。

・微熱、発熱、風邪のような症状、嘔吐、関節痛、体調不良などは、状況に応じて対処対応してまいります。時節柄、原則は、ご自宅へお送りすることとなります。予め、ご了承ください。

・その際、車両や待機場所、休息場所に、仕切り等をつけさせていただく場合があります。時節柄、予めご了承ください。

7. スタッフについて

・活動日の2週間前から、微熱、発熱、かぜ症状（くしゃみ、せきを含む）等、体調不良、下痢や嘔吐、関節痛等が、いずれもないスタッフが指導を実施します。

・スタッフについても、上記1～6について、同様に行います。

・微熱、発熱、風邪のような症状、体調不良、下痢、嘔吐、関節痛、倦怠感などがいないか、十分にチェックした上で、日々の指導を実施致します。

・手洗い、消毒、うがいを、頻度高く行い、指導を実施致します。

・屋内でのマスクの着用、咳のエチケットに配慮し、指導を実施致します。

・プログラム中、スタッフもマスクを着用致しますが、ご了承ください。

8. 柔軟な運用

・厳重に感染予防、感染拡大防止に努め、現実的な状況に応じて、柔軟に運用し、プログラム及び活動自体の安全も確保できるようにしていきます。

・活動内容によって、特殊性がある場合、その特徴に応じて、感染防止、感染拡大防止策を個別に策定し、運用してまいります。また、活動自体の安全も確保できるようにしてまいります。

・また、状況に応じて、集合解散場所の変更（枚方市駅周辺に限る。例えば、バス乗り場に直接後集合解散等）や、会場の変更、影響のない活動への変更も考え、対応してまいります。その際は、各活動日のご案内にてお知らせ致します。

・状況変化に応じ対策を追加し、自然体験活動での安全もこれまで通り確保しつつ、感染防止等に対応してまいります。その際は、常に、ホームページ上に掲載している本内容を更新してまいります。

9. ご家族の発症

・活動中に、ご家族に、発熱、風邪のような症状、下痢、嘔吐、関節痛、倦怠感など体調不良があった場合、すぐに、ご連絡頂きますようお願い致します。

10. ご参加の可否について

・日々、感染の状況、社会の状況の変化が予想されます。また、学校の臨時休業延長、外出自粛要請など国、自治体等の指針に、様々な変化があることが予想されます。ご家庭のご事情、お考え等を踏まえ、各ご家庭で最終的なご判断を頂き、今節は、ご参加いただきたいと思っております。宜しくお願い致します。なお、キャンセルをされる場合は、遠慮なくお申し付けください。新型コロナウイルス情勢により各ご家庭のご判断で活動をキャンセルされた場合も、当該活動日の参加費全額をご返金致します。新型コロナウイルス情勢による各活動のキャンセルは、キャンセル料はございません。

11.活動催行に際し、感染防止、感染拡大防止等、安全上の理由から、集合解散場所の変更や、会場の変更、影響のない活動への変更をし、実施する場合がございます。あらかじめご了承いただきますとともに、ご協力を賜りますようお願いいたします。

12.感染拡大や、社会情勢の変化、非常事態宣言、利用施設の都合、国・自治体の指針の変更、報道による影響、道義上の理由、安全上の理由などにより、急遽、催行や、活動内容、集合場所、会場、予定が変更になる場合がございます。時節柄、予めご了承ください。

ご不明な点、ご質問等は、遠慮なくご相談ください。

謹 啓

子どものための自然体験学校
「アドベンチャーキッズスクール」
校長 萩原 正利

<活動中の新型コロナウイルスオミクロン株対策の強化、追加について> 2022年2月追記

2022年2月以降の活動においては、これまでの対策に加え、①～⑨の対策を追加実施、強化し、感染防止に努めてまいります。

①集合時もしくは、集合場所出発前の検温の実施と、体調確認の実施。

出発前の検温を追加し、微熱、体調不良、風邪の症状（せき、のどの痛みなど）、下痢、腹痛、吐き気等が確認された場合は、出発前に、ご参加をお控えいただくよう保護者の方に手配を致します。

②各自、携帯用アルコールスプレー、ウェットティッシュ、ゴミ袋のご持参

スクール装備のアルコールスプレー、バスの備え付けのアルコールスプレー以外に、参加いただく皆様各自に携帯用アルコールスプレー、ウェットティッシュ、ゴミ袋をご持参いただき、活動中にアルコール消毒できる機会を増やし、感染を予防してまいります。

③マイクロバス内での行動について

マイクロバス内での窓の開放をこれまでより大きくし、マスク着用は絶対のこと、大声でのおしゃべりは厳禁として、できる限り静かにしておくこと、必要な場合のみ小さな声でお話することを、強化してまいります。

※マイクロバス内は3分ですべて換気され、窓を開放すると、より早くすべて換気されます。公共交通機関同様、車内ではマスク着用で静かにすることを徹底、強化し、感染を予防してまいります。

また、バストイレ休憩をこまめにとるようにしていきます。休憩時には、できるだけ全員一旦外へ出て、窓を大きく開け、車内の換気を大きく促します。

④マイクロバス内での飲食、帰路行動食、活動中行動食について

マイクロバス内での飲食の禁止と、バス内での行動食配布、飲食を当面の間中止し感染を予防してまいります。

※マイクロバス内では、個々が必要な場合水筒のお水等を飲む場合をのぞき、飲食を禁止致します。帰路の行動食（おやつ）が必要な場合は、バス乗車前の外の空間で配布し、マスクを外し食べる際には、距離を保って、飲食頂くことに致します。また、帰路の行動食は、当面の間、あめ等、マスクを外している時間が少なくエネルギーを摂れる物のみの配布と致します。活動中の行動食については、活動の特性や負荷、必要性に応じ、行動食の内容と飲食の仕方を決め、感染予防に努めてまいります（長距離ハイクなど）。いずれも、マスクを外す時間を少なくすることや、飲食の際は距離を保つことを強化、徹底してまいります。

⑤お弁当の摂り方、活動中の飲食について

お弁当については、外で飲食し、外であっても一定距離を保って、マスク着用の黙食を行います。活動中の飲食のすべてについてこれを徹底します。

⑥活動中のマスクについて

活動中のマスク着用については、外であってもできる限り着用するとともに、熱中症や、運動量の多い活動による酸欠、水の活動など、野外での危険が生じる場合のみ最低限、マスクを外し、可能となれば、再度マスク着用を行うことと致します。

⑦活動中の全体集合等について

活動中の全体集合、グループ活動等も、一定距離を保って集合し、活動を実施するように致します。

⑧活動中、バス移動中の体調の異変

集合場所出発後、体調に異変があった場合（発熱や、頭痛、腹痛、下痢、吐気（車酔い除く）、風邪の症状、のどの痛みなど）には、その方の活動を中止し、一旦本部車両等に隔離させて頂くとともに、保護者にご連絡を致し、対応を協議致します。必要に応じて、保護者の方の了承の上、抗原検査キットでの検査も行い、その後の対応を協議いたします。陰性であった場合も、バスに同乗することは、万が一のためお控えいただき、ご帰宅の仕方を協議させていただき、ほかの皆様への感染の拡大を防止いたします。

また、体調不良者が出た場合、活動やバス移動での感染を防止するため、体調不良者の隔離や帰路手配対応を優先とし、体調不良者に対しての上記の対応とともに、のこりの皆様の活動をその場で中止することや、予定の活動を変更、短縮、すぐに帰路につくなど、状況によって判断を致し、感染の拡大を防止を優先いたします。

⑨帰路出発前の検温の実施と体調の確認

帰路出発のバス乗車前に、検温と体調チェックを追加実施し、微熱、体調不良、風邪の症状（せき、のどの痛みなど）、下痢、腹痛、吐き気等が確認された場合は、一旦本部車両等に隔離させて頂くとともに、保護者にご連絡を致し、対応を協議致します。

バスに同乗することはお控えいただき、ご帰宅の仕方を協議させていただき、ほかの皆様への感染の拡大を防止いたします。

これまでの感染防止対策は引き続き実施することはもちろんのこと、さらに上記9項目について強化、追加実施をして、今後の感染防止対策に努めてまいりたいと存じます。

ご不自由をお掛け致しますが、何卒、宜しくお願いいたします。